

- ・数量欄に「◆」の記載がある備品については、要求水準等を考慮の上、事業者において適切な数量を提案すること。
- ・「メーカー・型番」の記載は参考であり、用途・使用条件等を満たすものであれば、事業者において、同等または同程度の仕様・寸法の物品を提案することは差し支えない。
- ・本リストに記載のないもので、要求水準書を満たすために必要な物品があれば、適宜追加すること。

【凡例】
A：竣工まで
B：竣工後～拠点での職員の業務開始まで
C：拠点での職員の業務開始後～閉館まで
S：竣工後～収蔵品等の移転開始まで

No.	室名	県準備	品名	数量	単位	仕様・寸法（単位：mm）	用途・使用条件等	（参考）メーカー・型番	準備の時期・業務区分	
1	書庫①		スチール製書架	◆	台	・6段(1段あたりA4サイズ以下(350mmピッチ)) ・両面または片面 ・書架照明、落下防止装置（上2段）、ブックサポーター（1個/段）、埋込式溝なしレール、上部転倒防止装置、免震装置付き	・No.1,2を合わせて170万冊分を収容(固定書架の台数を最大とすること)		A	設計・建設業務
2	書庫①		電動移動書架	◆	台	・6段(1段あたりA4サイズ以下(350mmピッチ)) ・電動式		株式会社文祥堂「電動式集密書架エレコンバックneo」（品番：ELX-S8DA4/6）（寸法W900/連×D495/295×H2780）	A	設計・建設業務
3	書庫①		資料確認用机	◆	台	・1人用	・書庫出納時の資料確認等に使用 ・階層ごとに数台(複数階にまたがる場合)		B	開館準備業務
4	書庫①	○	業務用端末(レシートプリンター付き)	◆	台		・複数階にまたがる場合は、階層ごとに1台設置	別途県が調達する図書館情報処理システムを含む ■現在のシステム ・ハードウェアメーカー：富士通Japan ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8(2026)年1月1日～令和12(2030)年12月31日 ・現在の数量：0台（館内総数20台） ※新館では現在の数量より増となる見込み ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
5	書庫①		業務端末設置用机	◆	台	・業務用端末の設置が可能な大きさ	・階層ごとに1台(複数階にまたがる場合)		B	開館準備業務
6	書庫①		脚立	◆	台	・2～3段程度(書架の高さ等による) ・折りたたみ可能なもの	・書架4面分につき1脚程度 ・安定性が高く転倒しにくいもの		B	開館準備業務
7	書庫②（視聴覚書庫）		スチール製書架	◆	台	・CD、DVDが収容可能な大きさ ・全高170cm以下	・CD、DVD約10,000点を収容		A	設計・建設業務
8	書庫②（視聴覚書庫）		スチール製書架	◆	台	・レコードが収容可能な大きさ ・全高170cm以下	・レコード約26,000点を収容		A	設計・建設業務
9	書庫③（滝澤書庫）		スチール製書架	◆	台	・レコードが収容可能な大きさ	・レコード約14,500点を収容		A	設計・建設業務
10	書庫③（滝澤書庫）		レコード再生機器設置用机	1	台	・レコード再生機器の設置が可能な大きさ	・職員やボランティアがレコードの状態確認等をする際に使用		B	開館準備業務
11	書庫③（滝澤書庫）		椅子	4	脚	・折りたたみ可能なもの ・背もたれあり	・レコード再生機器設置用机と合わせて使用		B	開館準備業務
12	書庫③（滝澤書庫）	○	レコード再生機器	1	式		・現施設から移転	レコードプレーヤー：DENON「DP-55M」 アンプ：STAX「SRA-14S」	C	－
13	書庫④（マイクロフィルム書庫）		マイクロフィルムキャビネット	◆	台	・全高150cm以下 ・マスターフィルム保管用は鍵付きのもの	・閲覧用マイクロフィルム約7,200本を保管 ・マスターフィルム約1,600本を保管	株式会社ニチマイ「マイクロフィルムキャビネット10段」（品番：M1635）（寸法W813×D635×H1681）	A	設計・建設業務
14	書庫⑤（公開書庫）		電動移動書架	◆	台	・6段(1段あたりA4サイズ以下(350mmピッチ)) ・通路内センサー、大型液晶モニター（操作説明、トラブルシューティング）、書架照明、落下防止装置（上2段）、ブックサポーター（1個/段）、埋込式溝なしレール、上部転倒防止装置、免震装置付き	・11万冊分を収容		A	設計・建設業務
15	貴重書庫		スチール製書架	◆	台	・全高260cm以下（8段程度） ・棚板に調湿機能のある素材（桐板もしくはHCボード）を使用すること	・10万冊分を収容	調湿材 株式会社クマヒラ「キュアライトS」（品番：GLTS-210）（寸法W450×H900）	A	設計・建設業務
16	貴重書庫		資料確認用机	2	台	・W1800×D1200×H700程度	・書庫出納時の資料確認等に使用		B	開館準備業務
17	貴重書庫		業務用椅子	2	脚	・作業性を重視したもの			B	開館準備業務
18	資料整理室		物品棚	4	台	・全高200cm以下(6段想定) ・W900×D500×H1800程度	・図書の修理・装備用品保管用に使用		A	設計・建設業務
19	資料整理室		文書棚	10	台	・全高200cm以下(6段想定) ・W900×D400×H1800程度	・図書資料台帳等の保管用に使用		A	設計・建設業務
20	資料整理室		スチール製書架	16	台以上	・全高200cm以下(6段想定) ・壁2面に計16台以上の台数を設けること ・書庫と同じ製品を使用（6段(1段あたりA4サイズ以下(350mmピッチ))・片面	・寄贈図書等の保管用に使用		A	設計・建設業務
21	資料整理室		作業用机	4	台	・W1800×D1200×H700程度	・資料等の修理を行うために使用		B	開館準備業務
22	資料整理室		作業用椅子	16	脚	・背もたれあり			B	開館準備業務
23	資料整理室		業務用椅子	◆	脚	・作業性を重視したもの	・業務端末を使用した諸作業を行うために使用		B	開館準備業務
24	資料整理室	○	業務用端末(レシートプリンター付き)	◆	台			別途県が調達する図書館情報処理システムを含む ■現在のシステム ・ハードウェアメーカー：富士通Japan ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8(2026)年1月1日～令和12(2030)年12月31日 ・現在の数量：9台（館内総数20台） ※新館では現在の数量より増となる見込み ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
25	資料整理室		業務端末設置用机	◆	台	・業務用端末の設置が可能な大きさ			B	開館準備業務
26	資料整理室	○	プリンター	2	台	・現行プリンター：Fujitsu Printer XL-8400		別途県が調達する図書館情報処理システムを含む ■現在のシステム ・メーカー：富士通Japan ・現システム契約期間：令和8(2026)年1月1日～令和12(2030)年12月31日 ・現在の数量：1台 ※新館では現在の数量より増となる見込み ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携は不要で、業務用端末に接続して使用する	B	－
27	資料整理室		プリンター設置用机	2	台	・プリンターの設置が可能な大きさ			B	開館準備業務

- ・数量欄に「◆」の記載がある備品については、要求水準等を考慮の上、事業者において適切な数量を提案すること。
- ・「メーカー・型番」の記載は参考であり、用途・使用条件等を満たすものであれば、事業者において、同等または同程度の仕様・寸法の物品を提案することは差し支えない。
- ・本リストに記載のないもので、要求水準書を満たすために必要な物品があれば、適宜追加すること。

【凡例】
A：竣工まで
B：竣工後～拠点での職員の業務開始まで
C：拠点での職員の業務開始後～閉館まで
S：竣工後～収蔵品等の移転開始まで

No.	室名	県準備	品名	数量	単位	仕様・寸法（単位：mm）	用途・使用条件等	（参考）メーカー・型番	準備の時期・業務区分	
28	資料整理室	○	エンコード用リーダライタセット	2	台	・リーダライト、エンコード用アプリ内蔵PC、バーコードリーダーのセット	新刊を受け入れする際に、ICタグにエンコードするのに使用	ソフエル IDIT-RW-4E ■現在のシステム ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8(2026)年1月1日～令和12(2030)年12月31日 ・現在の数量：0台（新館から新規導入予定） ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
29	資料整理室	○	プレス機	1	台	・W450×D200×H510程度	・現施設から移転		B	－
30	資料整理室		プレス機設置台	1	台	・プレス機の設置が可能な大きさ（作業台としてD500mm以上確保）			B	開館準備業務
31	資料整理室	○	卓上ボール盤	1	台	・W470×D200×H592程度	・現施設から移転	藤原産業株式会社（JANコード：4977292489607）	B	－
32	資料整理室		卓上ボール盤設置台	1	台	・卓上ボール盤の設置が可能な大きさ			B	開館準備業務
33	資料整理室	○	ブックカバー作成機(コリブリ・e-ダビンチ)	1	台		・現施設から移転		B	－
34	資料整理室		ブックカバー作成機(コリブリ・e-ダビンチ)設置台	1	台	・ブックカバー作成機の設置が可能な大きさ			B	開館準備業務
35	資料整理室		ブックトラック	40	台	・両面傾斜3段×15台 ・片面傾斜3段×10台 ・水平3段×4台 ・（小型）両面傾斜2段水平1段×5台 ・（小型）片面傾斜3段×6台 ※窓口で使用する製品と同じもの	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	キハラ株式会社	B	開館準備業務
36	保存処理室		スチール製書架	4	台以上	・全高200cm以下(6段想定) ・壁1面に計4台以上の台数を設けること ・書庫と同じ製品を使用(6段(1段あたりA4サイズ以下(350mmビッチ)) ・片面	・処理待ち資料、修理用品等の保管用に使用		A	設計・建設業務
37	保存処理室		作業用机	1	台	・W1800×D1200×H700程度	・処理待ち資料、処理済み資料の一時的き用に使用		B	開館準備業務
38	保存処理室		椅子	4	脚	・作業性を重視したもの			B	開館準備業務
39	保存処理室		ロッカー	1	台		・清掃用具の収納用に使用		B	開館準備業務
40	保存処理室		冷凍庫	1	台	・W920×D755×H840程度	・水損資料の一時保管用に使用	JCM 超低温冷凍ストッカー（品番：JCMCC-170）	B	開館準備業務
41	保存処理室		HEPAフィルター付き吸引装置 （集塵作業台＋ミュージアムクリーナー）	1	台	・集塵機の内部にミュージアムクリーナーが収納可能な大きさのもの ・装置の中に手を差し入れて、カビやホコリの吸引作業ができるもの	・資料のクリーニングに使用	アズワン コンパクトクリーンブース（品番：3-4049-31） ※国立国会図書館参照 https://www.ndl.go.jp/file/preservation/collectioncare/disaster_p/response/manual_mold.pdf	B	開館準備業務
42	保存処理室		HEPAフィルター付き吸引装置設置台	1	台	・吸引装置の設置が可能な大きさ			B	開館準備業務
43	保存処理室		小型ミュージアムクリーナー	3	台	・吸引力の微調整が可能なもの ・持ち運び可能なもの ・HEPAフィルター付きでカビの胞子を外に放出しない設計のもの	・1台は吸引装置で使用 ・2台は、書庫や公開資料室で、書架のクリーニング作業等に使用	小型ミュージアムクリーナーセット 埼玉福祉会（品番：3511-2477） https://www.saifuku.com/kabi/service-item.html#cleanser	B	開館準備業務
44	保存処理室		HEPAフィルター付き業務用掃除機	2	台	・HEPAフィルター付きでカビの胞子を外に放出しない設計のもの	・書庫の清掃作業等に使用	アクア株式会社「AQUA 店舗用電気掃除機」（品番：AQ0-SF10C（S））	B	開館準備業務
45	保存処理室		空気清浄機	1	台	・HEPAフィルター付きでカビの胞子を外に放出しない設計のもの			B	開館準備業務
46	開架・閲覧エリア全般		書架	◆	台	・全高200cm以下(6段想定) ※壁面書架は、踏み台等を使用せずに利用できる高さを許容範囲とする ・図書資料の排架に耐える堅牢性、耐久性及び保守性と館内什物の色調等との調和を踏まえた仕様とする ・棚の組み替えが容易にできるもの	・10万冊分(開架・閲覧エリア19万冊のうち、各コーナー排架の9万冊分を除いた数)を収容 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	造作	A	設計・建設業務
47	開架・閲覧エリア全般		大型本用書架	15	台	・1基につき2連2段程度の大きさ ・資料を開覧しやすい仕様(天板に傾斜がある等)とする	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	日本ファイリング株式会社「大型本架」（品番：BAR-23JC）	A	設計・建設業務
48	開架・閲覧エリア全般		地図用キャビネット	1	台	・A1サイズの地図を折らずに収納可能なもの ・10段以上	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	金剛株式会社「地図架（A1収納・10段）」（寸法W978mm×D740mm×H920mm）	A	設計・建設業務
49	開架・閲覧エリア全般		地図用閲覧台	1	台	・4人用相当の大きさ ・机全面を使っての閲覧が可能なもの	・大型の地図資料の閲覧に使用 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	キハラ株式会社「閲覧テーブルB」（品番：321-11）（寸法W1800mm×D1200mm×H700mm）	C	開館準備業務
50	開架・閲覧エリア全般		大型本閲覧用机	3	台	・4人用相当の大きさ ・机全面を使っての閲覧が可能なもの	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	キハラ株式会社「閲覧テーブルB」（品番：321-11）（寸法W1800mm×D1200mm×H700mm）	C	開館準備業務
51	開架・閲覧エリア全般		閲覧用机	140	人分	・1人用 ・電源コンセントあり	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする ・エリア全体に適宜配置する ・配置場所により使用する製品は異なってもよい		C	開館準備業務
52	開架・閲覧エリア全般		閲覧用椅子	152	脚	・1人用 ・閲覧に適した仕様とする	・大型本閲覧用机・閲覧用机と合わせて使用 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする		C	開館準備業務
53	開架・閲覧エリア全般		車椅子利用者用机	◆	台	・車椅子利用者が使用しやすい仕様(高さを変えられる等)のもの	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	キハラ株式会社「木製閲覧テーブル 車いす用」（品番：327-11）（寸法W1000mm×D700mm×H700～800mm）	C	開館準備業務
54	開架・閲覧エリア全般		ソファ・スツール	125	席	・1人用、複数人用を適宜配置する(1人用には荷物置きやサイドテーブルを合わせて配置) ※インテリア性の高い居心地のよい椅子(デザイナーズチェア等)を含む	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	ソファ席 石川県立図書館 家具ガイド P16[5],P17[3] https://www.library.pref.ishikawa.lg.jp/file/2246.pdf	C	開館準備業務
55	開架・閲覧エリア全般		展示ケース（可動式）	2	台	・上面がガラスケースで、旋錠ができること ・キャスター付きでストッパー機能を有すること	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	キハラ株式会社「展示ケースA」（品番：370-101）（寸法W1500mm×D1000mm×H1100mm）	C	開館準備業務
56	開架・閲覧エリア全般		記載台	3	台	・立位のまま記入が可能な高さのもの	・申請用紙等の設置・記入を行うために使用 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	金剛株式会社「記載台 一般用」（品番：01-798）（寸法W900mm×D600mm×H1040mm）	C	開館準備業務
57	開架・閲覧エリア全般		ステップ台（利用者用）	◆	台	・キャスター付きでストッパー機能を有すること		ステップスツール(社会福祉法人 埼玉福祉会) https://www.bookcover.jp/shopdetail/00000002814/	C	開館準備業務
58	開架・閲覧エリア全般		チラシ用ラック	20	台	・A4サイズのチラシ・パンフレットの設置に適したもの ・キャスター付きの場合はストッパー機能を有すること ・1台につき10種類程度のチラシ等の設置が可能なもの	・図書館作成のチラシ等のほか、類縁施設等から提供された資料を配置するために使用 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	株式会社規文堂「パンフレットスタンド／10型」（品番：2196-6）（寸法W515mm×D420mm×H1540mm）	C	開館準備業務

- ・数量欄に「◆」の記載がある備品については、要求水準等を考慮の上、事業者において適切な数量を提案すること。
- ・「メーカー・型番」の記載は参考であり、用途・使用条件等を満たすものであれば、事業者において、同等または同程度の仕様・寸法の物品を提案することは差し支えない。
- ・本リストに記載のないもので、要求水準書を満たすために必要な物品があれば、適宜追加すること。

【凡例】
A：竣工まで
B：竣工後～拠点での職員の業務開始まで
C：拠点での職員の業務開始後～閉館まで
S：竣工後～収蔵品等の移転開始まで

No.	室名	県準備	品名	数量	単位	仕様・寸法（単位：mm）	用途・使用条件等	（参考）メーカー・型番	準備の時期・業務区分	
59	開架・閲覧エリア全般		ブックトラック	35	台	・両面傾斜3段×4台 ・片面傾斜3段×8台 ・水平3段×4台 ・（小型）両面傾斜2段水平1段×2台 ・（小型）片面傾斜3段×13台 ・（小型）水平2段×4台	・書庫出納やレファレンスに使用 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	キハラ株式会社 「スチールブックトラック両面傾斜3段」（品番：467-15） 「WSブックトラック片面傾斜3段」（品番：467-000） 「WSブックトラック水平3段」（品番：467-020） 「スチールブックトラック小型 両面傾斜2段水平1段」（品番：467-11W） 「スチールブックトラック小型 片面傾斜3段」（品番：467-12W） 「スチールブックトラック小型 水平2段」（品番：467-10W） 「WSブックトラック小型 両面傾斜3段」（品番：467-010）	B	開館準備業務
60	開架・閲覧エリア全般	○	デジタルサイネージ	◆	台		・フロア案内やサービスの紹介等に使用	別途県が調達する図書館情報処理システムに含む ■現在のシステム ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8(2026)年1月1日～令和12(2030)年12月31日 ・現在の数量：0台（新館から新規導入予定） ※新館では7台程度の設置を想定（フロア面積やコーナー配置に合わせて適宜設置） ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
61	開架・閲覧エリア全般		BDS（入口設置用ゲート）管理用PC	◆	台		・BDS（入口設置用ゲート）に連携し、通過人数のカウン トや、検知したICタグ情報を表示する	（参考）ソフェル セキュリティゲート http://www.sofel.co.jp/service/rfid/products/security_gate.html	C	開館準備業務
62	開架・閲覧エリア全般	○	自動貸出機	◆	台		※当該エリア全般に適宜設置する（以下のコーナーには必ず設置） ・地域資料コーナー：1台以上 ・アートライブラリー：1台以上 ・総合カウンター付近：2台以上 ・レファレンスカウンター（2フロアの場合）：2台以上 ・予約資料受取コーナー：1台以上 ・視聴覚コーナー：1台以上 ・児童書・子どもの読書活動支援コーナー：2台以上	別途県が調達する図書館情報処理システムに含む ■現在のシステム ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8(2026)年1月1日～令和12(2030)年12月31日 ・現在の数量：0台（新館から新規導入予定） ※新館における設置台数の想定は左欄に記載 ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
63	開架・閲覧エリア全般		自動貸出機設置台	◆	台	・自動貸出機の設置が可能な大きさ ※機器が設置台一体型の場合は不要		金剛株式会社「自動貸出機台」（品番：01-856）（寸法W750mm×D600mm×H1100mm）	B	開館準備業務
64	開架・閲覧エリア全般	○	蔵書検索端末	◆	台		※当該エリア全般に適宜設置する（以下のコーナーには必ず設置） ・地域資料コーナー：1台以上 ・アートライブラリー：1台以上 ・総合カウンター付近：2台以上 ・レファレンスカウンター（2フロアの場合）：2台以上 ・予約資料受取コーナー：1台以上 ・視聴覚コーナー：1台以上 ・児童書・子どもの読書活動支援コーナー：2台以上	別途県が調達する図書館情報処理システムに含む ■現在のシステム ・ハードウェアメーカー：富士通Japan ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8(2026)年1月1日～令和12(2030)年12月31日 ・現在の数量：4台 ※新館では現在の数量より増となる見込み ※新館における設置台数の想定は左欄に記載 ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
65	開架・閲覧エリア全般		蔵書検索端末設置台	◆	台	・蔵書検索端末の設置が可能な大きさ ※機器が設置台一体型の場合は不要		株式会社日本ブックー「木製OPAC台」（商品コード：61046）（寸法W700×D650×H1400）	B	開館準備業務
66	開架・閲覧エリア全般		自動入館者カウンター	◆	式	・カウントの確認・リセット等の作業が容易なもの	・図書館エリアへの出入口と同数設置する ・BDS等の出入口設備に付属する設備と一体でも可		C	開館準備業務
67	地域資料コーナー（とちぎライブラリー）		書架	◆	台	・全高200cm以下（6段想定） ・図書館資料の排架に耐えうる強度を有するもの ・棚の組み替えが容易にできるもの	・3万冊分を収容 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	造作	A	設計・建設業務
68	地域資料コーナー（とちぎライブラリー）		地図架	2	台	・地図を平置きしてその全面が収まる寸法のもの ・1つの棚に4～5冊程度の地図が平置き可能なもの	・ゼンリン住宅地図の排架に使用 ・県内全25市町の住宅地図の最新版を収納することが できる棚数とする ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	造作	A	設計・建設業務
69	地域資料コーナー（とちぎライブラリー）		展示ケース	4	台	・展示品が容易に入替え可能なもの	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	造作	A	設計・建設業務
70	地域資料コーナー（とちぎライブラリー）		資料閲覧用机	10	台	・1人用 ・電源コンセントあり	・資料の閲覧に使用 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする		C	開館準備業務
71	地域資料コーナー（とちぎライブラリー）		大型資料閲覧用机	4	台	・4人用相当の大きさ ・机全面を使つての閲覧が可能なもの	・大型資料の閲覧に使用 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	キハラ株式会社「閲覧テーブルB」（品番：321-11）（寸法W1800mm×D1200mm×H700mm）	C	開館準備業務
72	地域資料コーナー（とちぎライブラリー）		閲覧用椅子	26	脚	・1人用 ・閲覧に適した仕様とする	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする		C	開館準備業務
73	地域資料コーナー（とちぎライブラリー）		ステップ台（利用者用）	◆	台	・キャスター付きでストッパー機能を有すること		ステップスツール（社会福祉法人 埼玉福祉会） https://www.bookcover.jp/shopdetail/00000002814/	C	開館準備業務
74	地域資料コーナー（とちぎライブラリー）		コピー機（カラー複合機）	3	台	・現行コピー機（コニカミノルタ bizhubC251i）と同等の機能を有するもの ・コインベンダー付き	・利用者が資料複製する際に使用		C	開館準備業務
75	アートライブラリー（コーナー）		書架	◆	台	・全高170cm以下 ・一般判型の図書その他、大型美術書に適した書架も設置する ・図書館資料の排架に耐えうる強度を有するもの ・棚の組み替えが容易にできるもの	・1万冊分を収容 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	造作	A	設計・建設業務
76	アートライブラリー（コーナー）		展示ケース	1	台	・展示品が容易に入替え可能なもの ・キャスター付きの場合はストッパー機能を有すること	・美術館との連携展示に使用 ・図書館資料や企画展ポスター等を展示する ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	造作	A	設計・建設業務
77	アートライブラリー（コーナー）		資料閲覧用机	6	台	・1人用 ・電源コンセントあり	・資料の閲覧に使用 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする		C	開館準備業務
78	アートライブラリー（コーナー）		大型本閲覧用机	2	台	・4人用相当の大きさ ・机全面を使つての閲覧が可能なもの	・大型の美術書等の閲覧に使用 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	キハラ株式会社「閲覧テーブルB」（品番：321-11）（寸法W1800mm×D1200mm×H700mm）	C	開館準備業務
79	アートライブラリー（コーナー）		閲覧用椅子	14	脚	・1人用 ・閲覧に適した仕様とする	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする		C	開館準備業務
80	アートライブラリー（コーナー）		閲覧用椅子（その他）	◆	脚	・インテリア性の高い居心地のよい椅子（デザイナーズ チェア等） ・荷物置きやサイドテーブルを合わせて配置	・3脚程度を想定		C	開館準備業務
81	とちぎライブラリー、アートライブラリー内レファレンスカウンター		カウンターデスク	1	台	・車椅子利用者も利用しやすい形状のもの ・業務用端末が3台以上設置可能なもの ・各端末で職員が同時に業務を行うために必要な間隔が得られる寸法とする ・物品を収納する引出しを設ける等、円滑なカウンター業務が行える仕様とする		造作	A	設計・建設業務
82	とちぎライブラリー、アートライブラリー内レファレンスカウンター		業務用椅子	◆	脚	・長時間の着座作業に適し、作業性を重視したもの	・業務端末を使用した諸作業を行うために使用		B	開館準備業務

- ・数量欄に「◆」の記載がある備品については、要求水準等を考慮の上、事業者において適切な数量を提案すること。
- ・「メーカー・型番」の記載は参考であり、用途・使用条件等を満たすものであれば、事業者において、同等または同程度の仕様・寸法の物品を提案することは差し支えない。
- ・本リストに記載のないもので、要求水準書を満たすために必要な物品があれば、適宜追加すること。

【凡例】

A：竣工まで

B：竣工後～拠点での職員の業務開始まで

C：拠点での職員の業務開始後～閉館まで

S：竣工後～収蔵品等の移転開始まで

No.	室名	県準備	品名	数量	単位	仕様・寸法（単位：mm）	用途・使用条件等	（参考）メーカー・型番	準備の時期・業務区分	
83	とちぎライブラリー、アートライブラリー内レファレンスカウンター	○	業務用端末(レシートプリンター付き)	3	台			別途県が調達する図書館情報処理システムを含む ■現在のシステム ・ハードウェアメーカー：富士通Japan ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8(2026)年1月1日～令和12(2030)年12月31日 ・現在の数量：2台（館内総数20台） ※現在の台数は、地域資料室カウンターの台数 ※新館では現在の数量より増となる見込み ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
84	とちぎライブラリー、アートライブラリー内レファレンスカウンター	○	カウンター用リーダライタ	◆	台		・資料に貼付けしたICタグを読み取り、貸出・返却処理を行うために使用	ソフエル IDIT-RW-2 http://www.sofel.co.jp/service/rfid/products/reader_writer_counter.html ■現在のシステム ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8(2026)年1月1日～令和12(2030)年12月31日 ・現在の数量：0台（新館から新規導入予定） ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
85	とちぎライブラリー、アートライブラリー併設作業室		書架	5	台以上	・壁1面に計5台以上の台数を設けること ・書庫と同じ製品を使用（6段(1段あたりA4サイズ以下(350mmピッチ)) ・片面	・レファレンス用の資料や所蔵資料に付属する資料を置くために使用		A	設計・建設業務
86	とちぎライブラリー、アートライブラリー併設作業室		物品棚	1	台	・全高200cm以下(6段想定)	・業務に使用する物品収納用に使用		A	設計・建設業務
87	とちぎライブラリー、アートライブラリー併設作業室		キャビネット	2	台	・施錠可能なもの	・書類を収納するために使用		B	開館準備業務
88	とちぎライブラリー、アートライブラリー併設作業室		作業用机(兼業務端末用机)	4	台	・業務用端末が設置可能な大きさ ・作業性を重視したもの	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする		B	開館準備業務
89	とちぎライブラリー、アートライブラリー併設作業室		業務用椅子	◆	脚	・作業性を重視したもの	・業務端末を使用した諸作業を行うために使用		B	開館準備業務
90	とちぎライブラリー、アートライブラリー併設作業室	○	プリンター	1	台	・現行プリンター：Fujitsu Printer XL-8400		別途県が調達する図書館情報処理システムを含む ■現在のシステム ・メーカー：富士通Japan ・現システム契約期間：令和8(2026)年1月1日～令和12(2030)年12月31日 ・現在の数量：1台 ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携は不要で、業務用端末に接続して使用する	B	－
91	とちぎライブラリー、アートライブラリー併設作業室		プリンター設置用机	1	台	・プリンターの設置が可能な大きさ			B	開館準備業務
92	とちぎライブラリー、アートライブラリー併設作業室		カラーコピー機	1	台	・現行コピー機（コニカミノルタ bizhubC251i）と同等の機能を有するもの	・郵送複写サービス等に使用 ・職員用		B	開館準備業務
93	とちぎライブラリー、アートライブラリー併設作業室	○	業務用端末(レシートプリンター付き)	3	台			別途県が調達する図書館情報処理システムを含む ■現在のシステム ・ハードウェアメーカー：富士通Japan ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8(2026)年1月1日～令和12(2030)年12月31日 ・現在の数量：1台（館内総数20台） ※新館では現在の数量より増となる見込み ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
94	インターネット閲覧・データベース利用コーナー		閲覧端末・プリンター設置用机	10	席	・各種閲覧端末とプリンターが設置可能なもの	・閲覧端末にてインターネット閲覧、各種データベースを閲覧するために使用		C	開館準備業務
95	インターネット閲覧・データベース利用コーナー		パソコン閲覧用椅子	10	脚	・閲覧に適した仕様とする ・キャスターなしとするなど、安全に配慮したもの	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする		C	開館準備業務
96	インターネット閲覧・データベース利用コーナー	○	閲覧端末	10	台	・現行ノートPC：富士通 LIFEBOOK A5513/MX ※次期調達において、デスクトップ型になる可能性あり		別途県が調達する図書館情報処理システムを含む ■現在のシステム ・ハードウェアメーカー：富士通Japan ・保守契約期間：令和5(2023)年9月1日～令和10(2028)年8月31日 ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8(2026)年1月1日～令和12(2030)年12月31日 ・現在の数量：6台 ※新館では現在の数量より増となる見込み ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
97	インターネット閲覧・データベース利用コーナー	○	プリンター	8	台	・現行プリンター：Fujitsu Printer XL-4340	・閲覧端末に接続して使用 ※インターネット閲覧端末には不要 ※貴重書データベースの端末に接続するもののみ、カラープリンターとする	別途県が調達する図書館情報処理システムを含む ■現在のシステム ・メーカー：富士通Japan ・保守契約期間：令和5(2023)年9月1日～令和10(2028)年8月31日 ・現在の数量：1台 ※新館では現在の数量より増となる見込み ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携は不要で、業務用端末に接続して使用する	B	－
98	新聞コーナー（原紙・新聞縮刷版・マイクロフィルム）		新聞棚	◆	台	・日刊紙9紙を3か月分排架可能なもの(夕刊含む)	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	規文堂株式会社「新聞棚」（品番：2198-T） （寸法W1344mm×D500mm×H970mm）	A	設計・建設業務
99	新聞コーナー（原紙・新聞縮刷版・マイクロフィルム）		新聞閲覧台	15	台	・立位のまま閲覧可能なもの	・当日の新聞を排架するために使用 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	キハラ株式会社「木製新聞閲覧台 脚部スチール」（品番：356-501）（寸法W900mm×D777mm×H1490mm）	C	開館準備業務
100	新聞コーナー（原紙・新聞縮刷版・マイクロフィルム）		書架（新聞縮刷版用）	◆	台	・全高170cm以下 ・図書館資料の排架に耐えうる強度を有するもの ・棚の組み替えが容易にできるもの	・約4,000冊分を収容		A	設計・建設業務
101	新聞コーナー（原紙・新聞縮刷版・マイクロフィルム）		新聞原紙閲覧用机	4	台	・4人用相当の大きさ ・机全面を使つての閲覧が可能なもの	・新聞原紙等を広げて閲覧するために使用 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	キハラ株式会社「閲覧テーブルB」（品番：321-11）（寸法W1800mm×D1200mm×H700mm）	C	開館準備業務
102	新聞コーナー（原紙・新聞縮刷版・マイクロフィルム）		新聞閲覧用机	4	台	・1人用 ・電源コンセントあり	・新聞の閲覧に使用 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする		C	開館準備業務

- ・数量欄に「◆」の記載がある備品については、要求水準等を考慮の上、事業者において適切な数量を提案すること。
- ・「メーカー・型番」の記載は参考であり、用途・使用条件等を満たすものであれば、事業者において、同等または同程度の仕様・寸法の物品を提案することは差し支えない。
- ・本リストに記載のないもので、要求水準書を満たすために必要な物品があれば、適宜追加すること。

【凡例】
A：竣工まで
B：竣工後～拠点での職員の業務開始まで
C：拠点での職員の業務開始後～閉館まで
S：竣工後～収蔵品等の移転開始まで

No.	室名	県準備	品名	数量	単位	仕様・寸法（単位：mm）	用途・使用条件等	（参考）メーカー・型番	準備の時期・業務区分	
103	新聞コーナー（原紙・新聞縮刷版・マイクロフィルム）		閲覧用椅子	20	脚	・1人用 ・閲覧に適した仕様とする	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする		C	開館準備業務
104	新聞コーナー（原紙・新聞縮刷版・マイクロフィルム）		新聞閲覧用机	3	台	・複数人用	・新聞の閲覧に使用 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする		C	開館準備業務
105	新聞コーナー（原紙・新聞縮刷版・マイクロフィルム）		閲覧用椅子	◆	脚	・1人用 ・閲覧に適した仕様とする			C	開館準備業務
106	新聞コーナー（原紙・新聞縮刷版・マイクロフィルム）		マイクロフィルム閲覧機器（PC含む）	2	式	・現行閲覧機器（コニカミノルタ Legend Scanner LS5100R）と同等の機能を有するもの			C	開館準備業務
107	新聞コーナー（原紙・新聞縮刷版・マイクロフィルム）		マイクロフィルム閲覧機器用プリンター	2	台	・A3用紙の給紙カセットが付属しているもの	・マイクロフィルム閲覧機器で確認した内容を印刷するために使用		C	開館準備業務
108	新聞コーナー（原紙・新聞縮刷版・マイクロフィルム）		マイクロフィルム閲覧機器・プリンター設置用机	2	台	・1人用 ・マイクロフィルム閲覧機器・プリンターの設置が可能な大きさ			C	開館準備業務
109	新聞コーナー（原紙・新聞縮刷版・マイクロフィルム）		マイクロフィルム閲覧用椅子	2	脚	・1人用 ・閲覧に適した仕様とする			C	開館準備業務
110	雑誌コーナー		雑誌架	◆	台	・全高170cm以下 ・1冊は面出しで排架可能なもの ・1タイトルにつき12冊程度（月刊誌1年分）が排架可能なもの	・約200タイトルを収容 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	規文堂株式会社「雑誌架」（品番：2153-T） （寸法W1800mm×D450mm×H1687mm）	A	設計・建設業務
111	新着資料コーナー		書架	◆	台	・全高170cm以下 ・図書館資料の排架に耐えうる強度を有するもの ・棚の組み替えが容易にできるもの	・500冊分を収容 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする		A	設計・建設業務
112	展示スペース		展示用書架（ガラスケース一体型）	2	台	・ガラスケースと書架が一体型となっているもの ・上面がガラスケースで、施錠ができること ・1台はキャスター付きとする（キャスター付きの場合はストッパー機能を有すること） ・書架は片面3段で1段あたりA4判図書35冊程度排架可能な幅とする	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする		C	開館準備業務
113	展示スペース		展示用書架	◆	台	・半数程度はキャスター付きとする（キャスター付きの場合はストッパー機能を有すること）	・200～300冊分を収容	金剛株式会社「展示架」（品番：LFTT001-W） 規文堂「Tett パネル」（品番：7096-1～8） ※付属品（レール棚用傾斜棚/平板棚）が必要	A	設計・建設業務
114	展示スペース		ガラスケース	2	台	・施錠ができること ・1台はキャスター付きとする（キャスター付きの場合はストッパー機能を有すること）			C	開館準備業務
115	展示スペース		展示用机	◆	台		・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする ・10台程度を想定	金剛株式会社「テーブル 天板／ホワイトメーブル」（品番03-134）（寸法W1800mm×D600mm×H700mm）	C	開館準備業務
116	展示スペース		展示パネル	◆	台	・キャスター付きの場合はストッパー機能を有すること	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする ・10台程度を想定	金剛株式会社「キャスターパネル 1連 ホワイトH2050タイプ」（品番：19-360）（寸法W1200mm×H2050mm×t34mm）	C	開館準備業務
117	展示スペース（本庁連携）		展示用机	4	台		・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	金剛株式会社「テーブル 天板／ホワイトメーブル」（品番03-134）（寸法W1800mm×D600mm×H700mm）	C	開館準備業務
118	展示スペース（本庁連携）		展示パネル	4	台	・キャスター付きの場合はストッパー機能を有すること	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	金剛株式会社「キャスターパネル 1連 ホワイトH2050タイプ」（品番：19-360）（寸法W1200mm×H2050mm×t34mm）	C	開館準備業務
119	総合カウンター		カウンターデスク	1	台	・車椅子利用者も利用しやすい形状のもの ・業務用端末が4台以上設置可能なもの ・各端末で職員が同時に業務を行うために必要十分な間隔が得られる寸法とする ・物品を収納する引出しを設ける等、円滑なカウンター業務が行える仕様とする		造作	A	設計・建設業務
120	総合カウンター		業務用椅子	◆	脚	・長時間の着座作業に適し、作業性を重視したもの	・業務端末を使用した諸作業を行うために使用		B	開館準備業務
121	総合カウンター	○	業務用端末（レシートプリンター付き）	4	台			別途県が調達する図書館情報処理システムに含む ■現在のシステム ・ハードウェアメーカー：富士通Japan ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：4台（2階カウンターの貸出用端末と視聴覚カウンターの合計数）（館内総数20台） ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
122	総合カウンター	○	カウンター用リーダライタ	4	台		・資料に貼付けしたICタグを読み取り、貸出・返却処理を行うために使用	ソフエル IDIT-RW-2 http://www.sofel.co.jp/service/rfid/products/reader_writer_counter.html ■現在のシステム ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：0台（新館から新規導入予定） ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
123	総合カウンター	○	デジタルサイネージ	1	台		・出納完了を番号で表示するために使用 ・大型モニター（55～65インチ程度）でも可	別途県が調達する図書館情報処理システムに含む ■現在のシステム ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：0台（新館から新規導入予定） ※新館では1台程度の設置を想定 ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
124	総合カウンター		拡大読書機（携帯型）	◆	台		・利用者貸出用	株式会社システムギアビジョン「クローバーブック」シリーズ 株式会社トラストメディカル「ルビー10」 【参考】（社福）日本ライthouse情報文化センター https://www.lighthouse.or.jp/iccb/shops/index_shops/index_items/portable_video_magnifier/	C	開館準備業務
125	総合カウンター		プレクストーク（録音図書再生機器）	◆	台		・利用者貸出用	シナノケンシ株式会社「プレクストーク RTR3」	C	開館準備業務
126	総合カウンター		読書灯（ポータブル型）	◆	台			キハラ株式会社「OLEDデスクライト」	C	開館準備業務
127	総合カウンター		書見台	◆	台			書見台 卓上タイプ（社会福祉法人 埼玉福祉会） https://www.saifuku.com/shop/barrierfree/shokendai.html	C	開館準備業務
128	総合カウンター		郵送ケース	◆	個		・録音図書等を郵送するために使用	わくわく用具ショップ（社会福祉法人 日本点字図書館）「CD郵送ケース」 https://yougu.nittento.or.jp/72130	C	開館準備業務
129	総合カウンター		簡易筆談器	5	個			電子メモパッド（筆談ボード）（アズワン品番：7-4942-01）	C	開館準備業務

- ・数量欄に「◆」の記載がある備品については、要求水準等を考慮の上、事業者において適切な数量を提案すること。
- ・「メーカー・型番」の記載は参考であり、用途・使用条件等を満たすものであれば、事業者において、同等または同程度の仕様・寸法の物品を提案することは差し支えない。
- ・本リストに記載のないもので、要求水準書を満たすために必要な物品があれば、適宜追加すること。

【凡例】

A：竣工まで

B：竣工後～拠点での職員の業務開始まで

C：拠点での職員の業務開始後～閉館まで

S：竣工後～収蔵品等の移転開始まで

No.	室名	県準備	品名	数量	単位	仕様・寸法（単位：mm）	用途・使用条件等	（参考）メーカー・型番	準備の時期・業務区分
130	総合カウンター		ブックカート（利用者用図書カート）	◆	台		・館内貸出用	ブックカート（社会福祉法人 埼玉福祉会）（品番：9808-0001） https://www.bookcover.jp/shopbrand/ct301	C 開館準備業務
131	総合カウンター併設作業室		書架	6	台以上	・壁1面に計6台以上の台数を設けること ・書庫と同じ製品を使用（6段（1段あたりA4サイズ以下（350mmピッチ）） ・片面	・予約資料や所蔵資料に付属する資料を置くために使用		A 設計・建設業務
132	総合カウンター併設作業室		物品棚	1	台	・全高200cm以下（6段想定）	・業務に使用する物品収納用に使用		A 設計・建設業務
133	総合カウンター併設作業室		キャビネット	1	台	・施設可能なもの	・書類を収納するために使用		B 開館準備業務
134	総合カウンター併設作業室		作業用机（兼業務端末用机）	4	台	・業務用端末が設置可能な大きさ ・作業性を重視したもの			B 開館準備業務
135	総合カウンター併設作業室		業務用椅子	◆	脚	・作業性を重視したもの	・業務端末を使用した諸作業を行うために使用		B 開館準備業務
136	総合カウンター併設作業室	○	プリンター	1	台	・現行プリンター：Fujitsu Printer XL-8400		別途県が調達する図書館情報処理システムを含む ■現在のシステム ・メーカー：富士通Japan ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：2台（2階カウンターと視聴覚カウンターの合計数） ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携は不要で、業務用端末に接続して使用する	B ー
137	総合カウンター併設作業室		プリンター設置用机	1	台	・プリンターの設置が可能な大きさ			B 開館準備業務
138	総合カウンター併設作業室	○	業務用端末（レシートプリンター付き）	3	台			別途県が調達する図書館情報処理システムを含む ■現在のシステム ・ハードウェアメーカー：富士通Japan ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：0台（館内総数20台） ※新館では現在の数量より増となる見込み ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B ー
139	総合カウンター併設作業室		コピー機（FAX機能付き）	1	台	・現行コピー機（RICOH MP 1301）と同等の機能を有するもの	・県内外の各図書館との文書の送受及び利用者との連絡に使用 ・職員用		B 開館準備業務
140	総合カウンター併設作業室		業務用シュレッダー	1	台	・電動式 ・A4用紙に対応したもの			B 開館準備業務
141	レファレンスカウンター		カウンターデスク	1	台	・車椅子利用者も利用しやすい形状のもの ・業務用端末が2台以上設置可能なもの ・各端末で職員が同時に業務を行うために必要十分な間隔が得られる寸法とする ・物品を収納する引出しを設ける等、円滑なカウンター業務が行える仕様とする	※総合カウンターと併設の場合は業務用端末が1台以上設置可能なものとする	造作	A 設計・建設業務
142	レファレンスカウンター		業務用椅子	◆	脚	・長時間の着座作業に適し、作業性を重視したもの	・業務端末を使用した諸作業を行うために使用 ※総合カウンターと併設の場合は1脚とする		B 開館準備業務
143	レファレンスカウンター	○	業務用端末（レシートプリンター付き）	2	台		※総合カウンターと併設の場合は1台とする	別途県が調達する図書館情報処理システムを含む ■現在のシステム ・ハードウェアメーカー：富士通Japan ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：1台（2階カウンターレファレンス用端末の台数）（館内総数20台） ※新館では現在の数量より増となる見込み ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B ー
144	レファレンスカウンター	○	カウンター用リーダーライタ	◆	台		・資料に貼付けしたICタグを読み取り、貸出・返却処理を行うために使用	ソフエル IDIT-RW-2 http://www.sofel.co.jp/service/rfid/products/reader_writer_counter.html ■現在のシステム ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：0台（新館から新規導入予定） ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B ー
145	レファレンスカウンター併設作業室		物品棚	1	台	・全高200cm以下（6段想定）	・業務に使用する物品収納用に使用		A 設計・建設業務
146	レファレンスカウンター併設作業室		作業用机（兼業務端末用机）	1	台	・業務用端末が設置可能な大きさ ・作業性を重視したもの			B 開館準備業務
147	レファレンスカウンター併設作業室		業務用椅子	◆	脚	・作業性を重視したもの	・業務端末を使用した諸作業を行うために使用		B 開館準備業務
148	レファレンスカウンター併設作業室	○	業務用端末（レシートプリンター付き）	1	台			別途県が調達する図書館情報処理システムを含む ■現在のシステム ・ハードウェアメーカー：富士通Japan ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：0台（館内総数20台） ※新館では現在の数量より増となる見込み ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B ー
149	予約資料受取コーナー		書架	◆	台	・全高170cm以下（5段想定） ・ICタグリーダー機能付き（本に貼られたICタグ情報を読みとり、コーナー内の排架状況をリアルタイムで更新する機能を備えたもの） ・図書館資料の排架に耐えうる強度を有するもの ・棚の組み替えが容易にできるもの	・1,000冊分を収容 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	株式会社ソフエル「RFID 棚管理システム」 http://www.sofel.co.jp/service/rfid/products/reservation_shelf.html	A 設計・建設業務
150	予約資料受取コーナー		BDS（入口設置用ゲート）管理用PC	1	台		・BDS（入口設置用ゲート）に連携し、通過人数のカウンタや、検知したICタグ情報を表示する	（参考）ソフエル セキュリティゲート http://www.sofel.co.jp/service/rfid/products/security_gate.html	C 開館準備業務
151	視聴覚コーナー		書架	◆	台	・全高170cm以下 ・図書館資料の排架に耐えうる強度を有するもの ・棚の組み替えが容易にできるもの	・1万点分のCD・DVDを収容 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	造作	A 設計・建設業務

- ・数量欄に「◆」の記載がある備品については、要求水準等を考慮の上、事業者において適切な数量を提案すること。
- ・「メーカー・型番」の記載は参考であり、用途・使用条件等を満たすものであれば、事業者において、同等または同程度の仕様・寸法の物品を提案することは差し支えない。
- ・本リストに記載のないもので、要求水準書を満たすために必要な物品があれば、適宜追加すること。

【凡例】
A：竣工まで
B：竣工後～拠点での職員の業務開始まで
C：拠点での職員の業務開始後～閉館まで
S：竣工後～収蔵品等の移転開始まで

No.	室名	県準備	品名	数量	単位	仕様・寸法（単位：mm）	用途・使用条件等	（参考）メーカー・型番	準備の時期・業務区分	
152	視聴覚コーナー		書架	◆	台	・全高170cm以下 ・図書館資料の排架に耐えうる強度を有するもの ・棚の組み替えが容易にできるもの	・2,000冊分の楽譜を収容 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	造作	A	設計・建設業務
153	視聴覚コーナー		ブース用机	4	台	・Blu-ray・DVDブースのうち1台はビデオブース兼用とする ・機器を安全に設置でき、1台につき2～3人程度が利用可能な大きさのもの	・CDブース・レコードブースを各1台、Blu-ray・DVDブースを2台設置		C	開館準備業務
154	視聴覚コーナー		ブース用椅子	12	脚	・長時間の視聴に適したものの（ソファ席も可） ・キャスターなしとするなど、安全に配慮したもの			C	開館準備業務
155	視聴覚コーナー		CD再生機器	1	式	・CDを再生できる機器一式（コード・ケーブル類を含む） ・1つの機器で複数人が視聴可能なもの			C	開館準備業務
156	視聴覚コーナー		Blu-ray・DVD視聴機器	2	式	・Blu-ray及びDVDを視聴できる機器一式（モニター・コード・ケーブル類を含む） ・1つの機器で複数人が視聴可能なもの			C	開館準備業務
157	視聴覚コーナー		ビデオ視聴機器	1	式	・ビデオを視聴できる機器一式（モニター・コード・ケーブル類を含む） ・1つの機器で複数人が視聴可能なもの			C	開館準備業務
158	視聴覚コーナー		レコード再生機器	1	式	・レコード（SP・LP）を再生できる機器一式（コード・ケーブル類を含む） ・SP用、LP用は個別の機器でも可 ・1つの機器で複数人が視聴可能なもの			C	開館準備業務
159	視聴覚コーナー	○	蓄音機	1	台	・W915×D1415×H1370程度	・現施設から移転		C	－
160	児童書・子どもの読書活動支援コーナー		書架	◆	台	・全高140cm以下	・3万冊分を収容 ・絵本、児童書、大型絵本、紙芝居等、資料ごとの排架に適した仕様とし、対象年齢に応じた書架を整備する ・ソファ席と書架が一体となったもの、書架の一部にトンネルスペースを設けた書架を設置するなど、コーナー全体で子どもが楽しめる空間とする ・子どもや親子連れが過ごしやすく、安全面に配慮した家具の選定・配置を行う	造作	A	設計・建設業務
161	児童書・子どもの読書活動支援コーナー		児童用机	30	席		・子どもや親子連れが過ごしやすく、安全面に配慮した家具の選定・配置を行う	株式会社伊藤伊「児童用楕円形閲覧テーブル」（製品番号：8064） 伊藤伊『図書館用品 総合カタログ』 https://itin.jp/web-catalog/	C	開館準備業務
162	児童書・子どもの読書活動支援コーナー		児童用椅子	30	脚		・子どもや親子連れが過ごしやすく、安全面に配慮した家具の選定・配置を行う	1人用 株式会社伊藤伊「児童木製椅子」（製品番号：7973・7974） 伊藤伊『図書館用品 総合カタログ』 https://itin.jp/web-catalog/ 2人用 株式会社伊藤伊「児童用椅子キュービック2人用」（製品番号：7034-B）	C	開館準備業務
163	児童書・子どもの読書活動支援コーナー		児童用ツール	8	脚		・子どもや親子連れが過ごしやすく、安全面に配慮した家具の選定・配置を行う	株式会社伊藤伊「児童用ツール」（製品番号：7184・7185） 伊藤伊『図書館用品 総合カタログ』p149 https://itin.jp/web-catalog/	C	開館準備業務
164	児童書・子どもの読書活動支援コーナー		閲覧用机	2	台	・4人（大人）用 W1800×D1200×H700程度	・子どもや親子連れが過ごしやすく、安全面に配慮した家具の選定・配置を行う		C	開館準備業務
165	児童書・子どもの読書活動支援コーナー		閲覧用椅子	8	脚	・閲覧に適した仕様とする	・子どもや親子連れが過ごしやすく、安全面に配慮した家具の選定・配置を行う		C	開館準備業務
166	児童書・子どもの読書活動支援コーナー		児童用靴箱（靴脱ぎスペース用）	◆	台	・乳幼児の靴を約20人分収納可能なもの ・床に固定するなど安全面に配慮すること	・子どもや親子連れが過ごしやすく、安全面に配慮した家具の選定・配置を行う	造作	A	設計・建設業務
167	児童書・子どもの読書活動支援コーナーカウンター		カウンターデスク	1	台	・車椅子利用者も利用しやすい形状のもの ・業務用端末が2台以上設置可能なもの ・各端末で職員が同時に業務を行うために必要十分な間隔が得られる寸法とする ・物品を収納する引出しを設ける等、円滑なカウンター業務が行える仕様とする	・子どもや親子連れが過ごしやすく、安全面に配慮した家具の選定・配置を行う	造作	A	設計・建設業務
168	児童書・子どもの読書活動支援コーナーカウンター		業務用椅子	◆	脚	・長時間の着座作業に適し、作業性を重視したもの	・業務端末を使用した諸作業を行うために使用		B	開館準備業務
169	児童書・子どもの読書活動支援コーナーカウンター	○	業務用端末（レシートプリンター付き）	2	台			別途県が調達する図書館情報処理システムに含む ■現在のシステム ・ハードウェアメーカー：富士通Japan ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：1台（館内総数20台） ※新館では現在の数量より増となる見込み ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
170	児童書・子どもの読書活動支援コーナーカウンター	○	カウンター用リーダライタ	◆	台		・資料に貼付けしたICタグを読み取り、貸出・返却処理を行うために使用	ソフエル IDIT-RW-2 http://www.sofel.co.jp/service/rfid/products/reader_writer_counter.html ■現在のシステム ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：0台（新館から新規導入予定） ・現在の数量：1台（新館から新規導入予定） ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
171	児童書・子どもの読書活動支援コーナー併設作業室		書架	3	台	・直立単式1連5段程度	・予約資料や所蔵資料に付属する資料を置くために使用		A	設計・建設業務
172	児童書・子どもの読書活動支援コーナー併設作業室		物品棚	1	台	・全高200cm以下（6段想定）	・業務に使用する物品収納用に使用		A	設計・建設業務
173	児童書・子どもの読書活動支援コーナー併設作業室		作業用机（兼業務端末用机）	1	台	・業務用端末が設置可能な大きさ ・作業性を重視したもの			B	開館準備業務
174	児童書・子どもの読書活動支援コーナー併設作業室		業務用椅子	1	脚	・作業性を重視したもの			B	開館準備業務
175	児童書・子どもの読書活動支援コーナー併設作業室	○	プリンター	1	台	・現行プリンター：Fujitsu Printer XL-8400		別途県が調達する図書館情報処理システムに含む ■現在のシステム ・メーカー：富士通Japan ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：1台 ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携は不要で、業務用端末に接続して使用する	B	－

- ・数量欄に「◆」の記載がある備品については、要求水準等を考慮の上、事業者において適切な数量を提案すること。
- ・「メーカー・型番」の記載は参考であり、用途・使用条件等を満たすものであれば、事業者において、同等または同程度の仕様・寸法の物品を提案することは差し支えない。
- ・本リストに記載のないもので、要求水準書を満たすために必要な物品があれば、適宜追加すること。

【凡例】
A：竣工まで
B：竣工後～拠点での職員の業務開始まで
C：拠点での職員の業務開始後～閉館まで
S：竣工後～収蔵品等の移転開始まで

No.	室名	県準備	品名	数量	単位	仕様・寸法（単位：mm）	用途・使用条件等	（参考）メーカー・型番	準備の時期・業務区分	
176	児童書・子どもの読書活動支援コーナー併設作業室		プリンター設置用机	1	台	・プリンターの設置が可能な大きさ			B	開館準備業務
177	授乳室		調乳用温水器	1	台		・ミニキッチンとセットで使用する	コンビウィズ株式会社「Combi 調乳用温水器CH22-1/Combi 浄水器セットCH22WP」	C	開館準備業務
178	授乳室		ベンチソファ	1	台		・授乳室での小休止等で使用する ・利用者が快適に使用できる、素材、色、デザインとするとともに、レイアウトにも配慮する		C	開館準備業務
179	授乳室		パーティション又はカーテン	1	台		・利用者が快適に使用できるよう、授乳ゾーンの空間や視線を適切に区分する		C	開館準備業務
180	授乳室		授乳用ソファ	◆	台	・1人用、2人用を適宜組み合わせる ・荷物置きやサイドテーブルを合わせて配置	・利用者が快適に使用できる、素材、色、デザインとする	1人用 コンビウィズ株式会社「Combi エンジェルK授乳ソファシングルJS32S」 2人用 コンビウィズ株式会社「Combi エンジェルK授乳ソファダブルJS41D」	C	開館準備業務
181	授乳室		サイドテーブル	◆	台		・利用者が快適に使用できる、素材、色、デザインとする	コンビウィズ株式会社「Combi サイドテーブルST-01」	C	開館準備業務
182	授乳室		おむつ交換台	1	台		・利用者が快適に使用できる、素材、色、デザインとするとともに、レイアウトにも配慮する	コンビウィズ株式会社「Combi エンジェルKおむつ交換台荷物台付き」	C	開館準備業務
183	授乳室		オムツ用ゴミ箱	1	台		・利用者が快適に使用できる、素材、色、デザインとするとともに、レイアウトにも配慮する	コンビウィズ株式会社「Combi エンジェルKミニダストボックスKD32」	C	開館準備業務
184	授乳室		着替え台	1	台		・利用者が快適に使用できる、素材、色、デザインとするとともに、レイアウトにも配慮する	コンビウィズ株式会社「Combi エンジェルK着替え台」	C	開館準備業務
185	ティーンズコーナー		書架	◆	台	・全高200cm以下（6段想定） ・図書資料の排架に耐える堅牢性、耐久性及び保守性と館内什器の色調等との調和を踏まえた仕様とする ・棚の組み替えが容易にできるもの	・1万冊分を収容 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	造作	A	設計・建設業務
186	ティーンズコーナー		閲覧席（半個室）	◆	台	・4人掛け	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする ・3台程度を想定	造作	A	設計・建設業務
187	多文化コーナー		書架	◆	台	・全高200cm以下（6段想定） ・図書資料の排架に耐える堅牢性、耐久性及び保守性と館内什器の色調等との調和を踏まえた仕様とする ・棚の組み替えが容易にできるもの	・3,000冊分を収容 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	造作	A	設計・建設業務
188	バリアフリー図書コーナー		書架	◆	台	・全高200cm以下（6段想定） ・図書資料の排架に耐える堅牢性、耐久性及び保守性と館内什器の色調等との調和を踏まえた仕様とする ・棚の組み替えが容易にできるもの	・3,000冊分を収容 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	造作	A	設計・建設業務
189	バリアフリー図書コーナー		拡大読書器	1	台	・据え置き型		社会福祉法人日本ライthouse 情報文化センター「トバースXLHD22インチ」	C	開館準備業務
190	課題解決支援コーナー		書架	◆	台	・全高200cm以下（6段想定） ・図書資料の排架に耐える堅牢性、耐久性及び保守性と館内什器の色調等との調和を踏まえた仕様とする ・棚の組み替えが容易にできるもの	・4,000冊分を収容 ・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	造作	A	設計・建設業務
191	ラウンジ		休憩用テーブル	50	席		・利用者の休憩や食事等のために使用 ・ゆったりとくつろげるような家具の選定・配置を行う		C	開館準備業務
192	ラウンジ		休憩用椅子	50	脚		・ゆったりとくつろげるような家具の選定・配置を行う		C	開館準備業務
193	サイレントルーム		閲覧用机	30	席	・個人が集中して読書や調査ができる仕様	・静寂空間を求める利用者の読書・調査に使用		C	開館準備業務
194	サイレントルーム		閲覧用椅子	30	脚				C	開館準備業務
195	対面朗読室		朗読用机	1	台	・4人用 ・W1800×D1200×H700程度 ・車椅子利用者が使用可能な高さのもの	・視覚障害者等の利用者と、資料を音読する職員・ボランティアが対面で着席する		C	開館準備業務
196	対面朗読室		朗読用・利用者用椅子	5	脚	・座面が回転せず、キャスターがないもの			C	開館準備業務
197	倉庫		物品棚	1	台	・全高200cm以下（6段想定）	・展示用品等の収納用に使用		A	設計・建設業務
198	ボランティア控室		ロッカー	◆	台	・W247×D479×H820程度（1ロッカー当たりの内部有効寸法） ・鍵付き	・上着、手荷物、ボランティア活動に係る用具等の収納用に使用 ・約20人分を想定	6人用シンプルスチールロッカー（商品番号：OC-LK6WH）	B	開館準備業務
199	ボランティア控室		ボランティア用机	6	台	・W1800×D450×H700程度 ・折りたたみ可能なもの			B	開館準備業務
200	ボランティア控室		ボランティア用椅子	20	脚	・省スペースで収納できるもの			B	開館準備業務
201	ボランティア控室		簡易更衣室（またはカーテン）	1	基	・W950×D1000×H2000程度	・ボランティアが着替えを行うために使用 ・カーテンレールを設置した場合は、同サイズをカバーする取付けカーテンを用意する	折りたたみ式フィッティングルーム（商品番号：61-752-55-1）	A	設計・建設業務
202	学習室		学習用個人席	125	席	・各席に電源コンセントを設置 ・学習に集中できる仕様（三方パネル等）のもの		アイリスチトセ株式会社「キャレルデスク」（品番：CKJ90ACNまたはCKJ75ACN）	C	開館準備業務
203	学習室		卓上照明器具	125	台	・学習に適した照度が保持可能なもの	※学習用個人席が照明一体型の場合は不要		C	開館準備業務
204	学習室		学習用椅子	125	脚	・個人が集中して学習ができる仕様			C	開館準備業務
205	学習室	○	座席予約端末	2	台		・利用者が座席予約システムを使用するための端末	別途県が調達する図書館情報処理システムに含む ■現在のシステム ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：ilisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：0台（新館から新規導入予定） ※新館では2台程度の設置を想定 ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	—
206	学習室		座席予約端末設置用机	1	台	・座席予約端末の設置が可能な大きさ			C	開館準備業務
207	グループ研究室		研究活動用机	4	台	・W1800×D600×H700程度 ・折りたたみ可能なもの			C	開館準備業務
208	グループ研究室		研究活動用椅子	15	脚	・折りたたみ可能なもの ・長時間の着座作業に適したもの			C	開館準備業務

- ・数量欄に「◆」の記載がある備品については、要求水準等を考慮の上、事業者において適切な数量を提案すること。
- ・「メーカー・型番」の記載は参考であり、用途・使用条件等を満たすものであれば、事業者において、同等または同程度の仕様・寸法の物品を提案することは差し支えない。
- ・本リストに記載のないもので、要求水準書を満たすために必要な物品があれば、適宜追加すること。

【凡例】
A：竣工まで
B：竣工後～拠点での職員の業務開始まで
C：拠点での職員の業務開始後～閉館まで
S：竣工後～収蔵品等の移転開始まで

No.	室名	県準備	品名	数量	単位	仕様・寸法（単位：mm）	用途・使用条件等	（参考）メーカー・型番	準備の時期・業務区分	
209	グループ研究室		プロジェクター	1	台	・持ち運び可能なもの		EPSON「ビジネスプロジェクター」（品番：EB-FH08）	C	開館準備業務
210	搬送準備室		仕分用棚	◆	台	・搬送資料が効率的に仕分け可能なもの ・ボックスを100個（※）設置する ※最下段を除いた数（最下段は物品置き場） ・W400×D400×H300mm以上（1ボックス当たりの庫内寸法） ・搬送先が識別可能な仕様（搬送先の表示等）	・市町立図書館等への搬送資料を仕分けするために使用	造作	A	設計・建設業務
211	搬送準備室		備品管理用棚	◆	台	・折りたたみコンテナ（120サイズ、100サイズ）を各50個程度保管可能な大きさ	・折りたたみコンテナの保管用に使用（折りたたんだ状態で保管）		A	設計・建設業務
212	搬送準備室		物品棚	1	台	・全高200cm以下（6段想定）	・業務に使用する物品収納用に使用		A	設計・建設業務
213	搬送準備室		文書棚	1	台	・全高200cm以下（6段想定） ・W900×D400×H1800程度	・業務に使用する簿冊等収納用に使用		A	設計・建設業務
214	搬送準備室		作業用机	2	台	・W1800×D1200×H700程度 ・作業性を重視したもの	・搬送資料の貸出処理、コンテナの作成等に使用		B	開館準備業務
215	搬送準備室		作業用椅子	◆	脚	・作業性を重視したもの			B	開館準備業務
216	搬送準備室	○	業務用端末（レシートプリンター付き）	2	台			別途県が調達する図書館情報処理システムに含む ■現在のシステム ・ハードウェアメーカー：富士通Japan ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：1台（館内総数20台） ※新館では現在の数量より増となる見込み ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
217	搬送準備室	○	プリンター	2	台	・現行プリンター：Fujitsu Printer XL-8400		別途県が調達する図書館情報処理システムに含む ■現在のシステム ・メーカー：富士通Japan ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：2台 ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携は不要で、業務用端末に接続して使用する	B	－
218	搬送準備室	○	カウンター用リーダー	1	台		・資料に貼付けしたICタグを読み取り、貸出・返却処理を行うために使用	ソフエル IDIT-RW-2 http://www.sofel.co.jp/service/rfid/products/reader_writer_counter.html ■現在のシステム ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：0台（新館から新規導入予定） ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
219	搬送準備室		業務用端末・プリンター設置用机	4	台	・業務用端末、プリンターの設置が可能な大きさ			B	開館準備業務
220	搬送準備室		ブックトラック	2	台	・両面傾斜3段×1台 ・片面傾斜3段×1台 ※窓口で使用する製品と同じもの	・建物の形状や材質、色調等を踏まえた仕様とする	キハラ株式会社	B	開館準備業務
221	荷下ろし・搬出入スペース		資料搬送車	1	台	・積載量500kg以上の小型貨物車（緑ナンバー）	・市町立図書館等への資料搬送用に使用する		B	開館準備業務
222	サーバ室	○	サーバ管理用端末	1	台			別途県が調達する図書館情報処理システムに含む ■現在のシステム ・ハードウェアメーカー：富士通Japan ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：1台（SE調整用）（館内総数20台） ※新館では1台程度の設置を想定 ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
223	サーバ室	○	ハンディリーダー	◆	台		・蔵書点検に使用	ソフエル ハンディリーダー http://www.sofel.co.jp/service/rfid/products/handy_reader.html ■現在のシステム ・ソフトウェアベンダー：富士通Japan ・ソフトウェア名称：iLisfiera V3L18 ・現システム契約期間：令和8（2026）年1月1日～令和12（2030）年12月31日 ・現在の数量：16台（10タグ非対応） ※次期更新にて県が調達予定 ※5年毎に更新が必要 ※図書館情報処理システムとの連携が必要	B	－
224	サーバ室		端末設置用机	1	台	・サーバ管理用端末の設置が可能な大きさ			B	開館準備業務
225	サーバ室		端末作業用椅子	1	脚	・作業性を重視したもの			B	開館準備業務